



Meloe auriculatus Marseul, 1876

日本甲虫学会 Coleopterological Society of Japan

HP: <http://kochugakkai.sakura.ne.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/coleopterology>

Twitter 日本語アカウント: <https://twitter.com/kochugakkai>

英語アカウント: https://twitter.com/Coleopt_Soc_Jpn

コロナ禍での学会活動、研究、あれこれ

日本甲虫学会 会長 大原昌宏

コロナ禍が予想外に長引いておりますが、皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

昨年の今頃は、一年も経てば、何らかの目処がたっていることかと思っておりましたが、毒性の強いコロナウイルスも新たに出現してきており、さらなる警戒と混沌に落とし込まれ、コロナ禍のパンデミックは全く先が見えません。

この一年、海外・遠征調査の中止や、対面での集会の自粛など、さまざまな研究や学会活動への制約がかかっていました。春になり、虫の季節になると採集へのお誘いにふらふらと南の島に行ってしまうそうですが、昨年の挨拶でもお願いしたように、会員諸氏の島嶼などへの調査訪問には、十分なコロナ対策と調査の必要性の熟慮を行った上での慎重な行動をお願いいたします。

ともあれ、このパンデミックはいつまで続くのでしょうか。そんな中でも、できれば前向きに、学会活動、研究活動は維持し活性化したいものです。今回は、コロナ禍でも可能な研究(スタイル)について述べてみたい(箇条書き)と思います。

- (1) 博物館標本の活用(屋内)
- (2) 過去の文献の整理と再検討(屋内)
- (3) 地元の甲虫相解明(身近な屋外)
- (4) オンラインによる研修会の開催(屋内)
- (5) 次世代への標本や文献の移譲(博物館への寄贈を含む)(屋内と少数人との対面)

種名	種小名	都道府県														
		北海道	青森	岩手	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京			
エンマムシガシラ科 Syllaeidae																
エンマムシガシラ	<i>Syllaenus griseus</i> Fabricius, 1792	●		●												
エンマムシモドキ科 Syntelidae																
エンマムシモドキ	<i>Syntelia hispidula</i> Lewis, 1882	●●	●●●●●●●●	●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●
エンマムシ科 Niponitidae																
ネリエンマムシ科 Niponitidae																
アシツノネリエンマムシ	<i>Niponitae furcatus</i> Lewis, 1885															
ネリエンマムシ	<i>Niponitae impressicollis</i> Lewis, 1885															
ワノネリエンマムシ	<i>Niponitae obtusiceps</i> Lewis, 1885	●		●		●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●
ヒメネリエンマムシ	<i>Niponitae osiroceps</i> Lewis, 1885			●	●											
コブエンマムシ科 Chlamydopteridae																
アリノコブエンマムシ	<i>Eucartopis okamotoi</i> (C. Sawada, 1940)															
オキナコブエンマムシ	<i>Eucartopis okamotoi</i> Nishikawa, 1995															
コブエンマムシ	<i>Oreocochus shibanae</i> Nishikawa, 2002															
アサギエンマムシ科 Tribolidae																
アサギエンマムシ	<i>Epiplatys amata</i> M. Ohara, 1994															
カスガノミヤアサギエンマムシ	<i>Epiplatys lacus</i> Lewis, 1884															
アサギエンマムシ	<i>Tribolus (Epiplatys) yamachi</i> M. Ohara, 1999															
セシエンマムシ科 Onthophilidae																
シナノセシエンマムシ	<i>Onthophilus silvius</i> Lewis, 1884	●	●	●	●											
ニセセシエンマムシ	<i>Onthophilus asiaticus</i> M. Ohara and Nakane, 1986															
オキセシエンマムシ	<i>Onthophilus orientalis</i> Lewis, 1884															
コセシエンマムシ	<i>Onthophilus japonicus</i> Lewis, 1907															
エゾセシエンマムシ	<i>Onthophilus orientalis</i> Lewis, 1879	●	●	●	●											
キノコセシエンマムシ	<i>Onthophilus japonicus</i> Lewis, 1878															
チビセシエンマムシ	<i>Epiplatys arboricola</i> (Lewis, 1884)															
エンマムシ科 Histriidae																
ネガリエンマムシ科 Exosternini																
キノコアサギエンマムシ	<i>Nedonema fagorani</i> Lewis, 1884															
チュウウチエンマムシ	<i>Bacoma (Bacoma) chajoi</i> (Cooman, 1941)															
ヒラタエンマムシ	<i>Hololeptini</i>															

図 日本産エンマムシ上科の過去の文献記録を基にした都道府県(旧支庁)府県および主な島の分布(未完成版)の一部

いろいろと考えてみましたが、あまり思いつきませんでした。箇条書きにしてみると、いつも後回しにしていた事柄でした。試しに（2と3）を個人的に実行したエンマムシ類の例を貼り付けておきます（図）。この星取表を作ってみると、コロナ禍が開けたときの採集計画がより鮮明になり、ウキウキしてきました。

みなさん、コロナに負けず、甲虫学の研究、学会活動を盛り上げましょう。

エンマムシ国内分布(未完成版):

https://www.researchgate.net/publication/350344746_ribenenmafenbutable20210324

ISSN 2185-6885
英文誌 ELYTRA **投稿の宛先変更のお知らせ**
New Series

〒305-8604 茨城県つくば市観音台 3-1-3
(国研) 農研機構 植物防疫研究部門
基盤防除技術研究領域 越境性・高リスク病害虫対策グループ (昆虫分類)
吉武 啓あて 電子メール (elytranewseries@gmail.com) は変更ありません。

【会員限定】 YouTube で大阪春季例会の見逃し配信

下記の甲虫学会限定ページに URL を書いておきます。ユーザー名とパスワードはニュースレターのメール配信版 (36・37号) および和文誌さやばね 41号をご覧ください。
<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/members-only/stream-password.html>

【調査観察例会】京都府丹後半島

参加申込み締め切りは4月30日(金)です。丹後半島甲虫リストのPDFを新しく掲載しました。実施概要など詳しくは下記サイトをご覧ください。
<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/event/saisyu/tango2020.html>

甲虫学会蔵書 **ヤアア!** での処分を開始しました

<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/book-discard.html>

日本甲虫学会 ニュースレター 第37号

2021年4月2日発行 ※本ニュースレターは主にHPの更新履歴に基づき、プレーンテキストにて不定期でメール配信しています。以後の配信停止ご希望の方はご連絡ください。過去の更新履歴も、PDFでご覧いただけます。

<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/newsletter/newsletter.html>

(web担当: 初宿・山本 webmaster@kochugakkai.sakura.ne.jp)